

HSK

会報「石川守る会」

NO. 8 7

石川県重症心身障害児（者）を守る会

全国重症心身障害児（者）を守る会

石川県支部 会長 山本 衛

寒暖の差が激しく、体調を崩しやすい天候不順な日が続いていましたが、ようやく春らしい暖かな日々になりました。

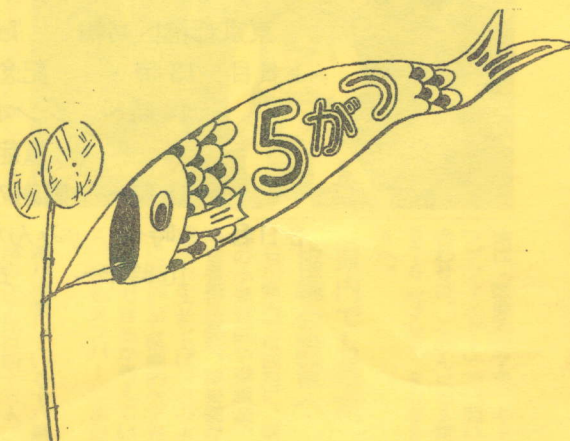
会員の皆様方、お子様達はお元気で過ごされているでしょうか。

今ごろになってインフルエンザが学校や病院などで広がってきています。予防接種の効果も薄れてきているので十分ご注意下さい。

我が石川支部の歩みが「両親の集い」2月号に掲載されました。少ない会員数で何とか20年活動を続けることができました。会員の皆様のご協力に感謝します。

まだまだ課題や問題も残されていますが、これからもみなさんと話し合いながら子ども達が安心して暮らしていけるよう取り組んでいきたいと考えています。

今後ともよろしくお願いします。



2019年度

石川県重症心身障害児(者)を守る会総会のお知らせ

日・時 2019年5月19日(日) 午後1時～

場 所 医王病院 中病棟3階 地域医療研修室

- 議 題
- ・2018年度活動報告
 - ・2018年度会計報告及び監査報告
 - ・2019年度活動方針案及び予算案
 - ・2020年東海北陸ブロック大会石川について
 - ・役員について
 - ・意見交換

尚、総会は正会員の過半数の出席で成立します。

お忙しいこととは思いますが、石川県や金沢市、医王病院や特別支援学校からも来賓の方がご参加下さいます。ぜひ多数の皆様方のご参加をお願いいたします。

福祉を取り巻く状況も目まぐるしく変化しています。子ども達が命ある限り安心して充実した日々を送れるようみんなで協力していきましょう。

総会当日都合がつかずやむを得ず欠席される方は同封のハガキにて委任状をお送り下さい。締め切りは5月12日です。

よろしくおねがいします。



創立55周年記念全国大会のお知らせ

日・時 2019年6月8日(土)～9日(日)

場 所 グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール
東京都港区高輪 Tel (03) 3442-1111

日 程 1日目 13時～ 記念講演 岡田喜篤氏
14時～ シンポジウム
「重症児者の豊かな暮らしのために」
18時～ 感謝の集い
2日目 9時～ みんなで語ろう
10時半～ 式典

医療的ケアを必要とする児・者が増えてきています。医療的ケアの内容も高度化、多様化してきています。「医療的ケア児」という言葉も普及してきています。支援の場も少しずつ広がってきています。

宿泊施設に支援の手引

体が自由に動かず、たんの吸引やチューブで栄養分を取る児・者が必要な「医療的ケア児」が安心して旅行できるように、北陸3県の医療関係者や宿泊業者が、旅行中の注意点を記した手引を作る。完成後は、ケア児の家族と宿泊施設に配る。「ケア児も家族も普通に旅行が楽しめる社会」が目標で、実現に向けてクラウドファンディングで支援を募っている。(道野亜耶)

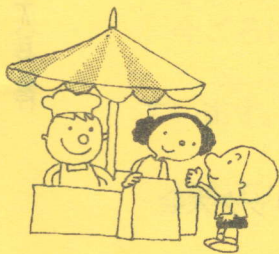
北陸 関係者作成へ

地域未来派

作成に関わるのは、金沢市でゲストハウスを運営する「こみんぐる」。事業支援部の担当者、須田麻佑子さんは「こういう症状があり、そもそも介助などを手伝っていいのかわからず、安心して宿泊してもらえない」と話す。福井市の在宅医療専門「オレンジホームケアクリニック」の提案で手引作りに乗り出した。

医療技術の進歩によって、重い病氣などの赤ちゃんの命を救えるようになってきたため、心身に障害が残る、医療的ケアが必要な子どもが全国的に増えている。

家族は外出時に、普段と違う環境でうまくたんを吸引できるか、ケア児の体調が急変した際に受け入れられる病院があるかなどを心配する。人工呼吸器を積んだ障害者用の車いすで宿泊先の部屋の入り口を通れないこともあり、旅行をあきらめることもある。



介助スタッフに付き添われて観光を楽しむ医療的ケア児＝長野県軽井沢町で（こみんぐる提供）



のケア児と家族を、こみんぐるが運営する一棟貸しのゲストハウスに招き、旅先での対応方法を一緒に考えていく。

一泊一日で金沢市内を観光してもらい、困ったことや気を付けてもらいたいことなどを聞き取り、手引に反映させる。十二月末の完成を目指す。

四年前からケア児を長野県軽井沢町に旅行に連れて行っているオレンジホームケアクリニックの紅谷浩之理事長(左)は、町の人たちが

がケア児との接し方を理解するようになり、声を掛けたり、車いすを押すのを手伝ってくれたりする機会が増えたと感じている。「ケア児が街中にどんなに出るようになれば、社会が変わっていく。手引がその一助になってほしい」と期待している。

ネット上で資金募る

ケア児の金沢市内での旅行費用などを募るクラウドファンディングは十五日まで。目標は百五十万円。検討中。

富山県では、医師、教育関係者、県の担当者らが集まり、連携方法の模索を始めた。県が今後、実数調査を行う。

「ケア児」安心の旅を

案は「医療的ケア児 キャンプファイヤール」で。問い合わせは、こみんぐる(電話076(205)8092)へ。

県内でも模索

協議会設置へ

石川県内では四月に、県内の小児科医や看護師、障害者福祉施設、保育園が協議会を立ち上げ、どのように連携して医療的ケア児を支援できるかを考えていく。県もメンバーに加わる。

県が把握している十八歳未満のケア児は四十三人。実数調査を計画しているが、自宅で生活していたり、福祉サービスを利用していなかったりするケア児の人数を正確に把握するのは難しいという。担当者は「現状の数に表れていない人こそ支援を必要としている」と実態把握の必要性を語る。

第三種郵便物承認 HSK通巻4983号2019年5月23日発行

正会員・賛助会員のみなさまへ

新年度会費納入についてのお願い



日頃より本会の事業にご理解とご協力を賜り、感謝致しております。
会員の皆様にはお変わりなくお過ごしのことと思います。引き続き会
員としてご協力のほどよろしくお願いいたします。

賛助会員のみなさまには「もっとも弱いものをひとりももれなく守る」
という本会の趣旨に賛同頂き深く感謝いたしております。今後とも重症
児者の幸せのためによりしくお願いいたします。

つきましては今年度の会費を同封の振込用紙にて納入下さいますよう
お願い申し上げます。

尚、会費については以下の通りです。

正会員の方は年額・・・1万円(全国、石川)

賛助会員の方は年額・・・5千円(全国) 1口1千円(石川)

お間違いのないようご確認下さい。

会費の中には会報の購読料も含まれています。

* 今後の予定

9月22日(日) 石川県産業展示館 4号館

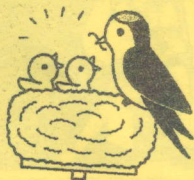
石川県障害者ふれあいフェスティバル

11月16日(土)～17日 名古屋市

全国重症心身障害児(者)を守る会東海北陸ブロック大会



訃報 平成30年3月本会会員の堂本安希子様がお亡くなりになられま
した。心よりご冥福をお祈りいたします。



編集人	石川県重症心身障害児(者)を守る会
連絡先	929-0123 石川県能美市中町ツ 88-1 Tel.0761-56-0610
	会長 山本 衛
発行人	北陸障害者定期刊行物協会 富山市今泉 312 番地
定 価	30 円